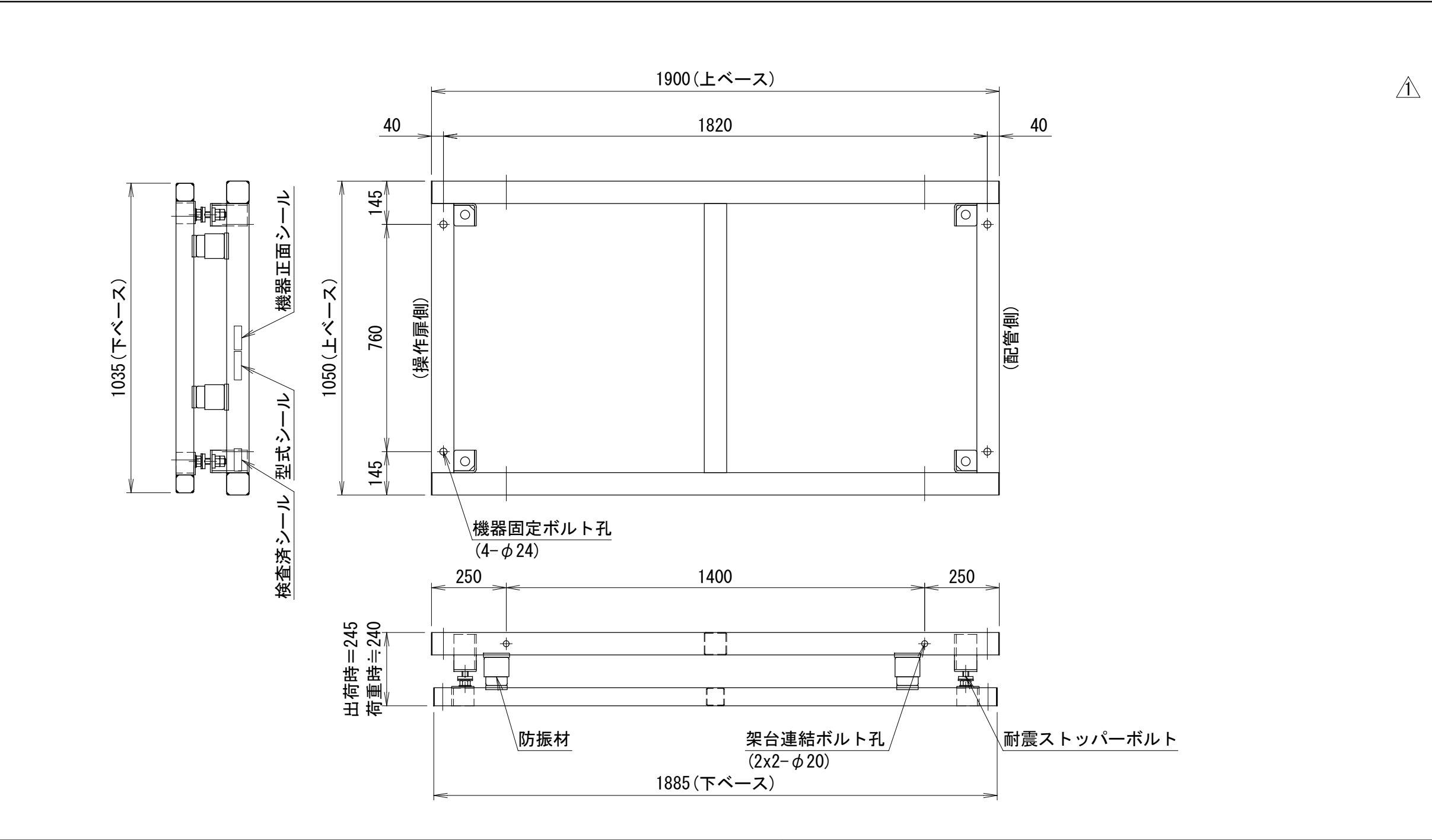
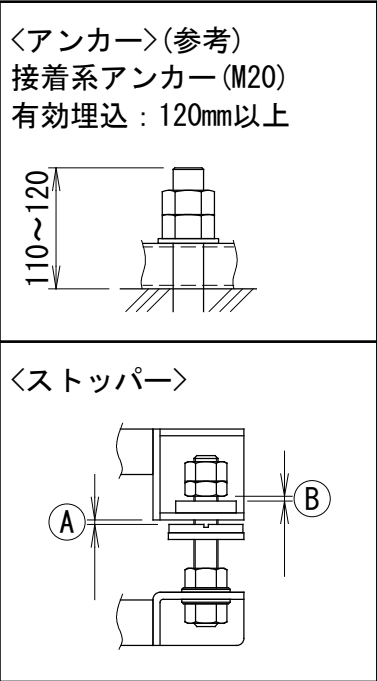
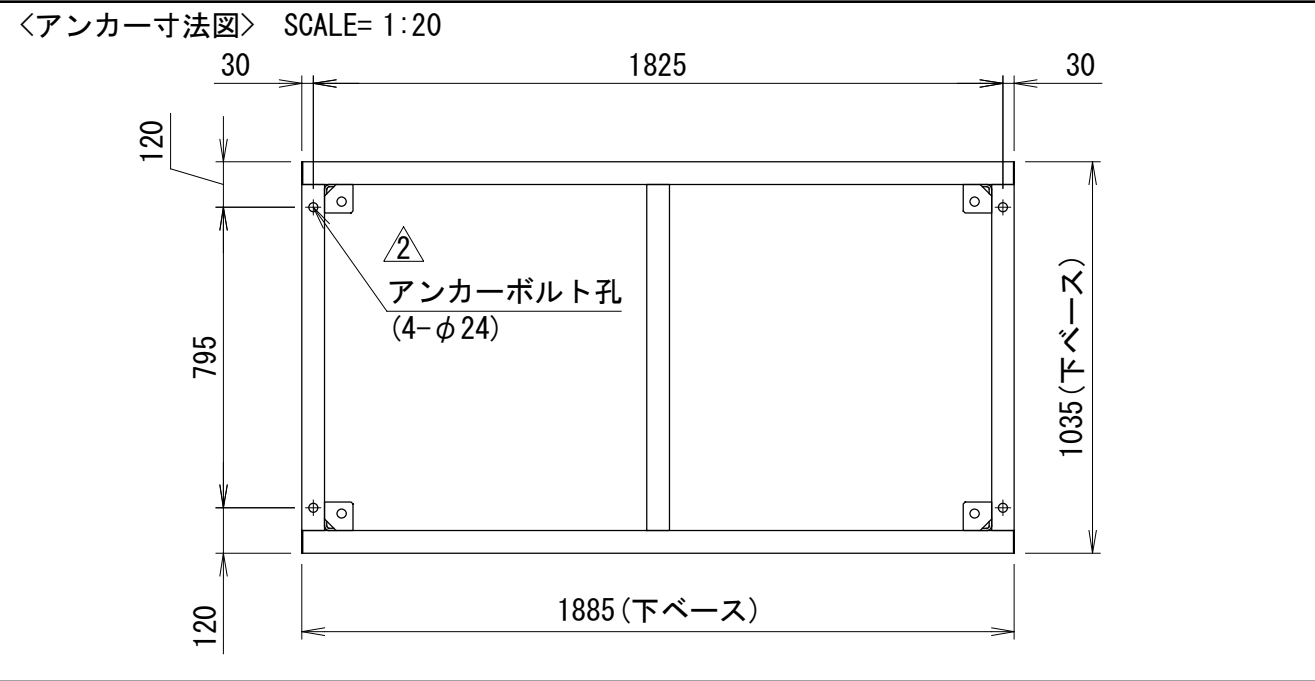




防振架台仕様書

型式	N-SPH1900MSAE2		
機器	MATRIX Σ 中容量タイプ(200V)		
現場名			

系統名			
架台質量		98 kg	
防振材(コイルスプリング)			
NS181-150		6.18[kgf/mm]	6 個
NS181-180		7.42[kgf/mm]	2 個
上ベース	□75x75xt3.2	51.4 kg	
下ベース	□60x60xt3.2	38.8 kg	
耐震ストッパーボルト M20		4 本	
耐震基準		水平 2.0 G, 鉛直 1.0 G	
表面処理		溶融亜鉛めっき HDZT63	
適用地域		重塩害地域	
<付属品>			
機器固定ボルト		溶融亜鉛めっき	
M20x130L (平W, 角W, NTx2付)		4 組	
架台連結ボルト		溶融亜鉛めっき	
M16x190L (角Wx2, NTx2付)		2 組	
<備考>			
防振架台連結時の機器間の離隔		50 mm	



- ＜注記＞
- 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
 - アンカーボルトは含まれておりません。
先様にてご用意ください。
 - 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
 - ストッパーの調整
機器設置後に左図 ① ② 共に1~2mm程度
隙間を開けてください。
 - 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。

番号	日付	改訂記事		
①	'23. 05. 08	型式追加		
②	'23. 08. 29	アンカー孔径記載		
発行日		承認	設計	作図
'23. 04. 12		篠崎	内野	内野
ネミー株式会社				
図番	1－HTP357#E2			